

身近な地質スポット

岐阜市鏡岩／岐阜県岐阜市加野

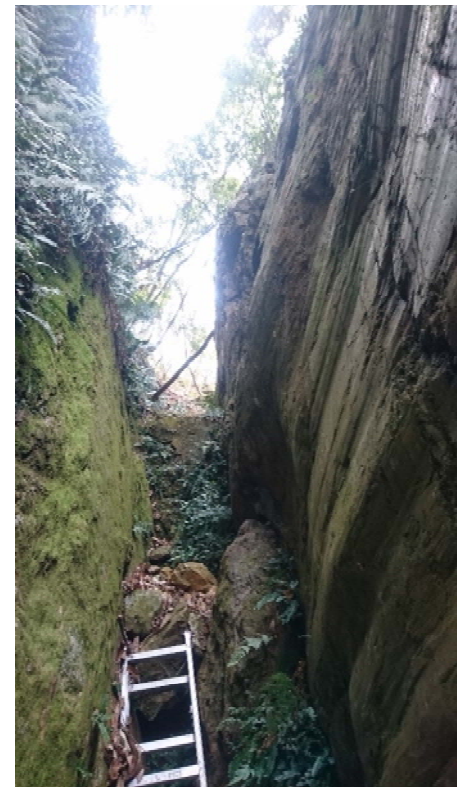
鏡岩について、岐阜県のホームページでは、次のように紹介されています。

岐阜市加野地内の長良川右岸、大蔵山の突端が断崖をなして長良川に臨むところに、この鏡岩がある。これはチャート層中に生成された断層の滑り面である。こうした断層によってできる滑らかな面を「鏡肌」といい、ここから「鏡岩」と名付けられた。ここでは約4m四方の鏡肌が2箇所生成されているが、現在はかなり風化してくもっている。いつ、どのような活動によりできたかは不明であるが、地質現象の結果を示す自然標本として重要である。

訪れた日は、あいにくの曇り空。早朝、岐阜市教育委員会へ鍵を借りに行き、現地へ向け出発。現地への入り口はかなり狭く（写真-1）、走行車には十分注意しなくてはなりません。扉を開け、いざ中へ入ってみるとその先は急な階段になっていました。（写真-2、3）梯子3本を登り切ると、ありました！お目当ての「鏡岩」が…。かなり狭く、目の前がまさに巨大な鏡岩であるため、まるで大きな壁が迫ってくるかのようでした。（写真-4、5）



写真-4（上）と写真-5（右）
圧巻の一言！



天気良ければ、断面が反射して、まるで鏡のように見えるそうです。神秘的な岩に圧倒されたい方、一度訪れてみてはいかがでしょうか。



写真-1
想像以上に狭いです



写真-2
岐阜市教育委員会で
事前に鍵を借ります



写真-3
急な階段を上ると…



余談ですが、
この地質スポットの近くには、こんなお店がありました。

【麺工房 弾】



麺工房 弾 (めんこうぼう だん)
岐阜県岐阜市福光東 1-24-21
TEL 058-231-3702
営業時間/11:00~15:00、17:00~24:00
土日祝/11:00~24:00
定休日/無休、詳細は電話にて

外観は、ラーメン店らしくありませんが…

JR岐阜駅から国道 256 号線を北上、金華橋を渡り「福光東 1 東」交差点手前西側すぐ



このお店は、ラーメン店らしくない(?)ととても落ち着いた雰囲気の特徴。随所に木材を使用した店内は自然な心地にさせる。店長、店員は見た感じすべて女性である。サービスの行き届いた心遣いができるのも納得。女性一人でも気兼ねなく入店できそうなので、一人派にはオススメ。

この日、定番の「弾々麺」をいただきました。豚骨スープなのにとてもあっさりしていて、飛び抜けた辛さではないのに心地よさが残る。チャーシューはとても柔らかく、甘みがついていて美味しかったです。

豚骨スープのあっさり感を味わいたい方、一度お試しあれ。

